



論理的で説得力のある提案、対策へ結び付ける 「なぜなぜ分析」実践セミナー

なぜなぜ分析は、問題の原因を把握し原因に対して「なぜ？」を繰り返し、「直接原因」と背後にある「真因」「根本原因」を明らかにする分析方法です。特に、不良などの問題は、「誰がやったか」ではなく「なぜ起きたか」のメカニズム、「真因を論理的に解き明かし、根本的対策として、作業環境や運用方法など組織的な問題に目を向けること」が重要です。

この研修では、情報や問題を体系的に整理し筋道を立て矛盾なく考える「論理的な思考法」を理解し、原因と対策を論理的に考えながら問題解決を進める「なぜなぜ分析の手法」を体得します。また、論理的で説得力ある提案、対策へどう結び付けるか、グループワーク、ブレインストーミングの有効性などを具体的に学びます。

日時 令和6年6月20日(木)・21日(金) 9:30~16:30 6時間×2日間

会場 福井県中小企業産業大学校 (住所・地図・連絡先は裏面参照)

受講料 33,000円 (消費税込)

対象者 製造部門、品質保証部門、間接部門、管理部門等の方 (全階層)

定員 20名

講師



いとう ひろし

伊藤 雄三 氏 NPO法人ワイ・リサーチ・イノベーション 代表理事

1982年米国系精密ろ過機器メーカーの日本法人設立メンバーとして入社、最終職位代表取締役社長。2014年「ものづくり夢みらい研究所」を設立し、全国のものづくり人材育成スクールにて講師を担当する。2017年産学官連携NPO法人「YRI」代表理事。2018年~2022年山形大学教授。専門は、企業経営、基幹システム、人材育成、IE、Lean生産など広範囲にわたる。

プログラム

※都合により、内容の一部が変更になる場合がございます

■ なぜなぜ分析 (5 Why) とは

- ・なぜなぜ分析の基本 (トヨタ流とは)
- ・5 Whyと、6 Wの関係
- ・問題認識のアプローチ方法
特性要因図/連関図/F T A/マトリックス図
- ・ヒューマンエラーとは
- ・問題、課題解析の例 (品質、管理)
- 【演習】特性要因図と連関図法のつくり方
- 【演習】なぜなぜ解析シート

■ 論理的思考 (ロジカルシンキング) とは

- ・M E C E/ピラミッド構造/4つのロジックツリー
- ・問題を整理、分析する技術
- 【演習】要因解析/MECE/ロジックツリー

■ 問題解決の5ステップ

- ①ギャップの把握
- ②原因の解きほぐし
- ③対策の立案
- ④実行
- ⑤効果測定

■ ロジカルシンキングを鍛える3つの視点

- ・ブレインストーミング/ファシリテーション
- 【演習】ブレインストーミング

■ 未然防止と再発防止のフロー

- ・TPM/FMEA/KY活動

■ 総合演習 「コイン落としゲーム」

受講者の声

- ・原因追究の考え方の引き出しができた。
- ・事例や演習をしながら進められ分かりやすかった。言葉の選び方、原因の深堀など業務に活かしたい。

<p>お問い合わせ</p> <p>中小企業産業大学校 (公益財団法人ふくい産業支援センター人材育成部) 〒918-8135 福井県福井市下六条町 16-15 TEL : 0776-41-3775 E-mail : manabi@fisc.jp</p>	<p>お申し込み</p> <p>https://www.fisc.jp/fiib/ 中産大</p> <p>H Pからお申し込み 研修情報や各種補助金制度、施設貸出しについてご案内しています。</p> <p>FAX:0776-41-3729 FAX でお申込み 下記申込書を送信してください</p>
--	--

<p>研修会場</p> <p>福井県中小企業産業大学校 (福井市下六条町 16-15)</p>  <p>○自動車をご利用の場合 北陸自動車道「福井 IC」より約 10 分</p> <p>○バスをご利用の場合 京福バス JR 福井駅西ロータリー5 番のりば 羽水高校線 約 15 分 「福井厚生病院」下車 徒歩 2 分 フレンドリーバス(無料) JR 福井駅東ロータリー フレンドリーバスのりば 約 15 分 「生活学習館(ユー・アイふくい)」下車 徒歩 2 分</p>	<p>研修受講について</p> <ol style="list-style-type: none"> お申込み受付から 3 営業日以内に、「受講受理書・受講料振込票」を申込責任者様宛てに郵送いたします。 受講料は、開講日の 1 週間前までに指定の口座にご入金ください。 開講日の 1 週間前に、「受講決定通知」を申込責任者様宛てに E-mail でお送りいたします。 受講決定後にキャンセルされた場合は、受講料を返納できませんのでご注意ください。 定員を超える申込みがある場合は、「キャンセル待ち」とさせていただきます。 やむを得ない事情により、開催を中止・延期することがございます。これらの変更が生じた場合は、速やかに申込責任者様宛てに連絡いたします。また、運営上の理由等で、事前の告知なしにプログラム内容の一部を変更する場合がございます。 いただいた個人情報は、研修の運営に必要な事務連絡、サービス向上のための統計データ、当大学校からの研修・施設貸出情報の案内以外の目的では使用いたしません。
--	---

研修 No.27 「なぜなぜ分析」実践セミナー 申込書

必要事項をご記入の上、切り取らずにそのまま FAX (0776-41-3729) してください

ふりがな			男・女	所属・役職 (担当業務)	
受講者名		歳	男・女	所属・役職 (担当業務)	
ふりがな			男・女	所属・役職 (担当業務)	
受講者名		歳	男・女	所属・役職 (担当業務)	
ふりがな			男・女	所属・役職 (担当業務)	
受講者名		歳	男・女	所属・役職 (担当業務)	
企業名				TEL	— —
所在地	〒 —			FAX	— —
業種	1. 製造業 2. 卸売業 3. 小売業 4. サービス業 5. 建設業 6. その他()				
代表者	役職	氏名			
申込責任者	所属・役職	氏名		e-mail 必ず記載してください	

※ご記入いただいた連絡先に研修案内等をお送りすることがあります